

貸借対照表

(平成23年 3月31日現在)

(単位：千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|----------|------------|--------------|------------|
| (資産の部) | 12,861,257 | (負債の部) | 12,059,162 |
| 流動資産 | 12,248,647 | 流動負債 | 9,421,313 |
| 現金及び預金 | 507,462 | 買掛金 | 7,249,689 |
| 受取手形 | 86,799 | 未払金 | 343,515 |
| 売掛金 | 2,364,409 | 未払費用 | 904,173 |
| 商品 | 2,701,683 | 未払法人税等 | 46,861 |
| 貯蔵品 | 27,340 | 未払消費税等 | 255,358 |
| 前渡金 | 22,020 | 前受金 | 278,523 |
| 前払費用 | 92,268 | 預り金 | 45,078 |
| 短期貸付金 | 5,483,495 | 前受収益 | 4,404 |
| その他 | 965,868 | 賞与引当金 | 233,487 |
| 貸倒引当金 | △ 2,700 | その他 | 60,219 |
| 固定資産 | 612,609 | 固定負債 | 2,637,849 |
| 有形固定資産 | 155 | 退職給付引当金 | 2,487,245 |
| 車両及び運搬具 | 155 | 繰延税金負債 | 32,508 |
| 無形固定資産 | 47,210 | その他 | 118,094 |
| 電話加入権 | 47,210 | (純資産の部) | 802,095 |
| 投資その他の資産 | 565,243 | 株主資本 | 808,371 |
| 投資有価証券 | 134,820 | 資本金 | 50,000 |
| 長期前払費用 | 1,788 | 資本剰余金 | 983,222 |
| 差入敷金保証金 | 384,572 | 資本準備金 | 50,000 |
| その他 | 44,850 | その他資本剰余金 | 933,222 |
| 貸倒引当金 | △ 788 | 利益剰余金 | △ 224,851 |
| | | その他利益剰余金 | △ 224,851 |
| | | 繰越利益剰余金 | △ 224,851 |
| | | 評価・換算差額金等 | △ 6,276 |
| | | その他有価証券評価差額金 | △ 6,276 |
| 合計 | 12,861,257 | 合計 | 12,861,257 |

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記

1、重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券(時価のあるもの) 決算日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

その他有価証券(時価のないもの) 移動平均法による原価法

たな卸資産

商品 売価還元法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)

貯蔵品 先入先出法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

(3)引当金の計上方法

貸倒引当金 期末現在に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

(4)消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2、当期純損益金額

当期純損失 223,540千円